

## 地球惑星科学委員会（第26期・第2回）議事要旨

日時 2023年10月27日(水) 08:00~08:59

会場 遠隔会議：Zoom

出席者 佐竹健治, 三枝信子, 沖大幹, 小口高, 倉本圭, 中村卓司, 西弘嗣, 堀利栄, 矢野桂司, 藪田ひかる (10名)

欠席者 なし

### 議事

- 1 分科会の設置申請について
- 2 JpGUのユニオンセッション提案について
- 3 連携会員説明会について
- 4 JpGU事務局との申し合わせについて
- 5 その他

### 資料

資料1：地球惑星科学委員会（第26期第1回）議事要旨

資料2-1：地球・惑星圏分科会 設置提案書（案）

資料2-2：地球・人間圏分科会 設置提案書（案）

資料2-3：地球惑星科学社会貢献分科会 設置提案書（案）

資料2-4：地球惑星科学次世代育成分科会 設置提案書（案）

資料3：JpGU ユニオンセッション提案書

資料4：連合事務局へ依頼する業務内容案

追加資料：環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会 委員名簿

### 議事要旨

議事に先立ち、佐竹委員長から開会挨拶がなされ、前回の議事要旨（資料1）の確認と今回の議事内容の確認を行った。

#### 1 分科会の設置申請について

委員会構成や分科会設置について日本学術会議としての留意点の確認を行い、地球惑星科学委員会の構成員は会員のみとすること、25期に設置の分科会のうち企画分科会は今期設置しないことを確認した。

26期に地球惑星科学委員会の下に設置する、国際学協会対応のための既設国際連携関係分科会を除いた4つの分科会の設置提案書について、資料（2-1、2-2、2-3、2

－4)に沿って検討を行った。まず、地球・惑星圏分科会、地球・人間圏分科会、地球惑星科学社会貢献分科会、地球惑星科学次世代育成分科会の目的を確認し、それぞれ必要性・独立性があり、内容は妥当であることを確認した。各分科会の構成について、地球惑星科学の多様性、関連他分野の連携に配慮しつつ、実のある議論を可能とする見地から、会員・連携会員・他委員会メンバーから30名程度とすることとした。審議事項については、当初予期しないものを加えることのできる余地を残すよう文言を工夫し、分科会の始期は幹事会承認日とすることとした。今後、以上の調整を施した設置提案書の確認を委員間で行い、幹事会に提出することとした。

環境学委員会・地球惑星科学委員会合同FE・WCRP合同分科会の名簿案（追加資料）について三枝委員から説明があり、これを承認した。

IGU分科会におけるIAG小委員会の設置、IUGG分科会における小委員会の設置について、それぞれ小口委員、佐竹委員長から今期の方針の説明があった。

## 2 JpGUユニオンセッションについて

佐竹委員長より、来年5月に開催される日本地球惑星科学連合（JpGU）2024年大会での学術会議と地球惑星科学コミュニティの意思疎通を図ることを主眼とするユニオンセッション提案（資料3）が諮られ、これを承認した。

## 3 連携会員説明会について

日本学術会議が予定している連携会員説明会の後に、速やかに地球惑星科学関連連携会員に対する説明の機会を設けることとした。連携会員からは、地球・惑星圏分科会、地球・人間圏分科会、地球惑星科学社会貢献分科会、地球惑星科学次世代育成分科会のうち所属を希望する分科会について意向を集め、これをもとに、各連携会員は一つ以上の分科会に属し活動を行うべきであることに留意して、12月中旬の完了をめどに振り分け作業を行うこととした。なお、地球惑星科学国際連携分科会委員の連携会員は上記4つの分科会のいずれにも属さないことも可とすること、また、地球惑星科学国際連携分科会への新たな連携会員の参加希望は募らないこととした。

## 4 JpGU事務局との申し合わせについて

地球惑星科学関連の会員・連携会員のMLの作成運用やアンケート調査等をJpGU事務局に依頼し、協力頂いている。今後もこうした協力を適切に得ることができるよう、依頼内容について申し合わせを行うべきであることと、申し合わせ内容の素案について、佐竹委員長から説明があり（資料4）これを共有した。JpGU側とすりあわせて、申し合わせの成案をまとめて行くこととした。

5 その他  
なし。

以上